

イベント告知

『英語多読入門講座 ～多読の世界に飛び込もう～』

多読とは、簡単な英語の本をたくさん読むことで、英語力を身に付けていく方法です。

講座は入門者向けです。

多読に興味のある方、英語の本を読めるようになりたい方

日時：11月29日(日) 13:30～15:30

場所：ぎふメディアコスモス 1階かんがえるスタジオ

講師：西澤 ひとし 氏

(豊田工業高等専門学校 電気・電子システム工学科教授)

定員：50人(先着順) 参加費：無料

申込方法：11月2日(月)9:00より、
中央図書館 窓口又は電話にて受付

問い合わせ：(058)262-2924

第35回文学ライブ

「日本刀の魅力～時代をこえて愛される刀剣～」

名刀とよばれる刀剣の来歴を、岐阜にゆかりのある武将たちが
過ごした時代背景とともにわかりやすく講演します。

日時：12月5日(土) 14:00～15:30

場所：ハートフルスクエアG 2階

中研修室

講師：三山 らさ氏(岐阜市歴史博物館 学芸員)

定員：50人(先着順) 参加費：無料

申込方法：11月10日(火)午前9時より

岐阜市立図書館 分館窓口及び電話にて受付

問い合わせ：(058)268-1061

●展示11月25日(水)～12月21日(月)

場所：岐阜市立図書館 分館 東口コーナー

今月のイラスト

本の紹介

言葉と言葉をつなぐ

翻訳ってなに？



りっさん (14歳)

『ディスカッションから学ぶ翻訳学』

野原 佳代子 / 著

三省堂

(YA 801.7ノ)



先生と数人の学生によるディスカッション方式で繰り
広げられる翻訳についての一冊。

絵本や短編小説だけではなく俳句や新聞記事の翻訳の
解説も載っていて「翻訳って何だろう、気になる！」と
いう人の手に取ってほしい一冊です。

※紹介している本の写真は出版社の許可を取って使用しています

『語学を生かす仕事』

ヴィットインターナショナル企画室 / 編

ほるぷ出版

(YA 366.2シ)



通訳、日本語教師、そして映像に収録された言葉を翻訳
して字幕で伝える字幕翻訳家について解説。マンガで疑
問を出しながら本文で詳しく説明したり、実際にその仕
事に就いている方のインタビューが載っていたり……。
あなたのはじめの一歩が踏み出せます！

中央図書館 開館記念イベント

10月10日(土)
ビブリオバトル「群雄割拠の書評王決定戦」



グループに分かれて1人5分間でおすすり本をプレゼンしあい、一番読みたくなった本を投票で決めるビブリオバトルを行いました。

中学生から大人の方まで、たくさんの方が参加してくれました。



10月11日(日)
めざせ直木賞作家!
ほくのわたしのショートショート発表会



岐阜市の中高生が書いたショートショート8作品の発表会を行いました。

まず作者の中高生が観客200名の前で作品を朗読。その後、岐阜県出身の直木賞作家・朝井リョウさんがそれぞれの作品にコメントしてくれました。

「読む人が心を合わせやすい書きだし」や「作品を読んだ時からどんな方なのか気になっていた。会えて光栄です。」など、時にユーモアを交えながら、丁寧で愛情ある言葉をいただきました。



朝井さんの作家ならではの着眼点や表現がとても面白く感じました。



今回発表した8作品は、市内の中高生からの全60通の応募から朝井先生自ら選んだものです。たくさんの応募があり、職員はもちろん、朝井さんも喜んでいらっしゃいました。

開館日カレンダー

2015年11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

は全館休館

は図書室・分館休館

は図書室休館

2015年12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

中央図書館 262-2924

長森図書室 240-2702

分館 268-1061

柳津図書室 388-2026

長良図書室 233-8170

東部図書室 241-2727

西部図書室 234-1633

<http://www.g-mediacosmos.jp/lib/>



岐阜市立図書館 ライブラリーレター YA版 2015年 11 月号

新着図書

『サリンジャーに、マティーニを教わった』



金原 瑞人/著 潮出版社 (YA 914.6カ)

翻訳家の金原瑞人がおくるエッセイ集。落語を聞きながら翻訳をするというユニークな著者が様々な本を翻訳していく。翻訳者生活30年、訳した本は400冊以上!

なぜ彼は翻訳をするのか……。根幹が見えてくる一冊です。